

日本緩和医療学会
第2回関東・甲信越支部学術大会

プライマリー緩和ケアセミナー

③家族のケア

2019年11月24日（日）

1

家族とは

血縁関係のある人
血のつながりに関係なく、本人にとって親しい関係の人

“those closest to the patient in knowledge, care and affection. This includes the biological family, the family of acquisition (related by marriage/contract), and the family of choice and friends (not related biologically, by marriage/contract)”

The Canadian Palliative Care Association

2

家族はケアチームの一員であると同時に ケアを受ける対象である

家族は（患者）本人と同様に様々な苦
悩を持つ

Unit of care	Informal caregiver
	Hidden patient
	Second patient

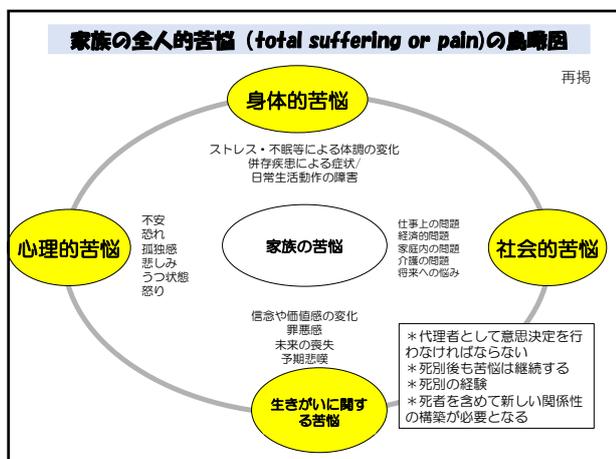
3

再掲

生命の脅かされる病気・生命予後の限定された病 態にある人々の家族・介護者に起こる変化

- 身体的苦痛
関係する人の症状や病状が悪くなっていくことをみることの辛さ
介護に伴う身体的・心理的負担による体調の変化
- 心理的不安（苦悩）
死や死にゆくことに対する不安が生ずる
不確かなことが増えてくることへの不安
看取り不安（未経験の領域への曝露）
- 社会的不安（苦悩）
関係性が変わる
役割が変わる
孤独になる
経済状況が変わり雇用が変わる
ケアする必要がでてくる：疲労と介護負担
- 死に直面する
親しい人との別れ（悲嘆と喪失）
新しい関係性の再構築

4

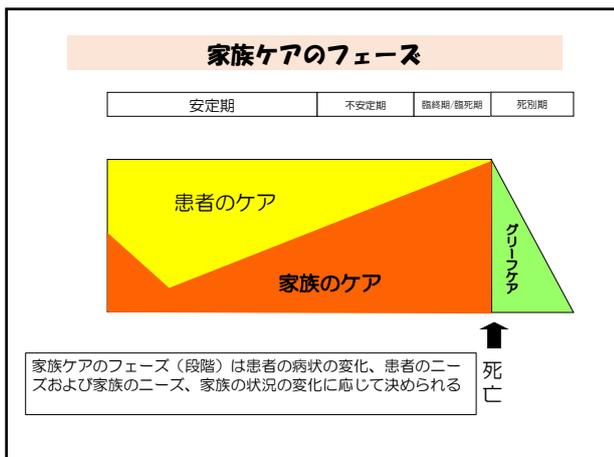


5

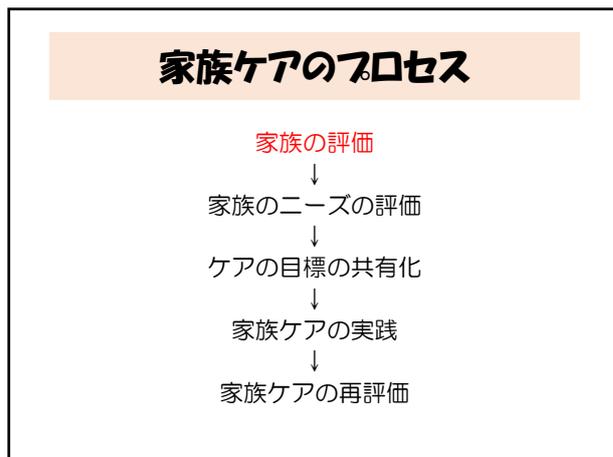
家族の心理プロセス (家族が持つストレス)

- 患者に苦痛を伴う治療が行われていること
- 病名、病状、予後について本人が説明をうけること
- 患者が苦痛、苦悩を経験していること
- 病状の進行によりコミュニケーションが取れなくなる
こと
- 特殊な環境、状態に置かれること
- 生活面や経済的基盤が変化すること
- 家族介護者としての役割を担うこと
- 自分の時間のなさ／自分の健康状態への不安
- 患者の死が近いことを受け入れること

6



7



8

家族の評価

■家族の面接による包括的評価

- 本人の病状/治療の状況についての理解度の確認
- 家族関係を知る
 - それぞれの家族の結びつきの強さを知っておく
 - 遠方の家族/親族についても調査する
 - キーパーソンが誰であるかも確認しておく
- 家族それぞれの健康状態/これまでの近親者の死別体験の状況を把握する
- 家族それぞれの思い、ニーズなどの聴取
 - それぞれの家族の満足度を上げるような援助の仕方を模索することが望ましい

9

家族を理解するためのポイント

- 家族構成
- 発達段階
- 役割、勢力関係
- 人間関係、情緒的關係
- コミュニケーション
- 対処方法
- 適応力、問題解決能力
- 資源（リソース）
- 価値観
- 希望、期待
- 日常生活、セルフケア
- 死生観、これまでの死別体験

10

家族関係の調査

家族のケアを行うに際しては、家族関係についての調査を行なうことも必要であり、その調査の中で、家族のそれぞれの思い、希望すること、して欲しいこと、して欲しくないこと、などを直接聴きながら、それぞれの家族の満足度を上げるような援助の仕方を模索することが望ましい

と同時に、家族親族間のいざこざに巻き込まれないような体制を作る

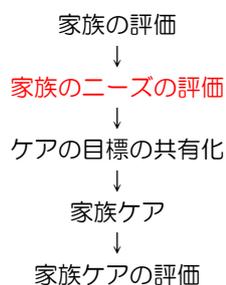
11

エコマップ (家族図+α)

主たる介護者をしっかり支援
家族で意思統一されていない場合は、一同に集めて方向性を統一する

12

家族ケアのプロセス



13

家族がもつニーズ (ポジティブな面)

- 患者の状態を知りたいというニーズ
- 患者のそばにいたいというニーズ
- 患者の役に立ちたいというニーズ
- 感情を表出したいというニーズ
- 医療者に対する受容と支持と慰めに対するニーズ
- 患者の安楽の保証についてのニーズ
- 家族メンバーよりの慰めと支持に対するニーズ
- 死期が近づいたことを知りたいというニーズ
- 患者-家族間で話し合いたいというニーズ
- 自分自身を保ちたいというニーズ

14

家族がもつニーズ (ネガティブな面)

- 治して欲しいというニーズ
- 自分の日常生活をこわされたくないというニーズ
- あまり関わりたくないというニーズ
- 治療・介護をすべて医療者にお任せしたいというニーズ
- 具合の悪いところはみたくないというニーズ

15

家族のニーズの多様性

- 家族といっても、その構成員によってニーズはまちまち
家族のニーズは、各人それぞれに異なっており、家族関係、それまでの人生経験、社会的立場などにより形づくられている。
- 家族関係も複雑な家族もいる
家族問題にまきこまれないように慎重な対応が必要である

多様なニーズをもつ家族に対しては、多様な視点での評価が必要不可欠

16

家族は、ケアの推進者とも、障壁ともなる

17

家族面談における留意事項

- 家族の多様性を認める
- 医療者の持つ家族のイメージで判断しない
- この家族はこうであると決め付けず柔軟に対応する
- 多職種からの情報を得て活用する
- 家族の生活上の都合についても聴取する

18

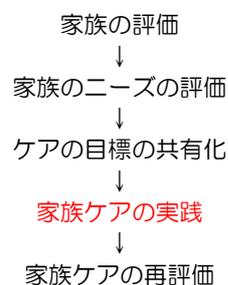
家族ニーズを知るためには 家族に声掛けをすることが大事

- 心配事はいろいろあると思いますが、何か知りたいこと、聞きたいことはありませんか
- 疲れてはいませんか
- 不安に思っていることはありませんか
- よく眠れていますか
-

コミュニケーションを保つ
積極的傾聴

19

家族ケアのプロセス



20

家族ケアの内容

- 1) 家族に対する病状の説明（情報の共有）と目標共有
- 2) 家族の苦悩やニーズの把握とその対応へのサポート
- 3) 家族の基本的生活の援助
- 4) 家族の介護支援
- 5) 意思決定を支える（意思決定支援）
- 6) 家族の死を受容するための援助（死別・悲嘆への対応の準備）
臨終期のケア、看取りの指導、予期悲嘆
- 7) 悲嘆からの離脱の支援
グリーフケア（悲嘆のケア）

21

家族に悪い情報を伝える

- 患者の同意を得る
- SPIKES PREPARED などのコミュニケーション技能を用いる

患者（利用者）と家族で情報を共有する
どの時期に、どのような形で伝えるか

22

家族に悪い情報を伝えた場合の反応

- 患者本人と同様の反応
- 家族特有の反応
 1. 患者に隠すこと
 2. 特殊な怒り
 3. 予期悲嘆
 4. 特殊な罪悪感や恐怖

23

家族ケアの内容

- 1) 家族に対する病状の説明（情報の共有）と目標共有
- 2) 家族の苦悩やニーズの把握とその対応へのサポート
- 3) 家族の基本的生活の援助
- 4) 家族の介護支援
- 5) 意思決定を支える（意思決定支援）
- 6) 家族の死を受容するための援助（死別・悲嘆への対応の準備）
臨終期のケア、看取りの指導、予期悲嘆
- 7) 悲嘆からの離脱の支援
グリーフケア（悲嘆のケア）

24

家族の基本的な生活

- ごはんは食べていますか？
- お風呂には入っていますか？
- よく眠れていますか？
-

25

家族ケアの内容

- 1) 家族に対する病状の説明（情報の共有）と目標共有
- 2) 家族の苦悩やニーズの把握とその対応へのサポート
- 3) 家族の基本的な生活の援助
- 4) 家族の介護支援
- 5) 意思決定を支える（意思決定支援）
- 6) 家族の死を受容するための援助（死別・悲嘆への対応の準備）
臨終期のケア、看取りの指導、予期悲嘆
- 7) 悲嘆からの離脱の支援
グリーフケア（悲嘆のケア）

26

介護負担の評価

Zait介護負担尺度日本語版(J-ZBI)

各質問について、あなたの気持ちに最もあてはまると思う番号を○で囲んでください	思 わ ない	思 わ ず 多 く	思 わ ず 少 く	思 わ な い		
1 介護をしている方は、必要以上に事務を求めてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
2 介護のために自分の時間が十分に取れないと思いますか	-	0	1	2	3	4
3 介護のために、仕事や家事などこなしているのが大変だと思われると思いますか	-	0	1	2	3	4
4 倦けてしまう方の行動に対し、耐えてあげることがあります	-	0	1	2	3	4
5 介護をしている方のそのほかの介護が重なってきつくなりますか	-	0	1	2	3	4
6 介護があることで、家族や友人と付き合いづらくなると思いますか	-	0	1	2	3	4
7 介護を受けている方がお困りなことがあると思いますか	-	0	1	2	3	4
8 介護を受けている方がお困りなことがあると思いますか	-	0	1	2	3	4
9 介護を受けている方がお困りなことがあると思いますか	-	0	1	2	3	4
10 介護のために、休職を考えたことがありますか	-	0	1	2	3	4
11 介護があることで、自分のアイデンティティを失ったことがありますか	-	0	1	2	3	4
12 介護があることで、自分の社会参加の機会が減ったことがありますか	-	0	1	2	3	4
13 介護を受けている方がお困りなことで、気遣いが必要だと感じていませんか	-	0	1	2	3	4
14 介護を受けている方に、あなたの方から頼られることがありますか	-	0	1	2	3	4
15 介護を受けている方がお困りなことで、家族や友人と付き合いづらくなると思いますか	-	0	1	2	3	4
16 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
17 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
18 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
19 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
20 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
21 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
22 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
23 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
24 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
25 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
26 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
27 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
28 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
29 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
30 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4

スコア判定
 0 - 21点 負担程度～ない
 22 - 40点 負担程度～中程度
 41 - 60点 負担程度～高程度
 61 - 88点 負担程度～高程度

27

介護負担の評価

Zait介護負担尺度日本語版(J-ZBI) 簡略版

各質問について、あなたの気持ちに最もあてはまると思う番号を○で囲んでください	思 わ な い	た ま ま に 思 う	時 々 思 う	よ く 思 う	い つ も 思 う	
1 受けている方の行動に対し、困ってしまうと思うことがありますか	-	0	1	2	3	4
5 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
6 介護があるので、家族や友人と付き合いづらくなることがありますか	-	0	1	2	3	4
9 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
12 介護があるので、自分の社会参加の機会が減ったと思うことがありますか	-	0	1	2	3	4
13 介護を受けている方がお困りなことで、自分自身も疲れてくると思いますか	-	0	1	2	3	4
18 介護をただか任せたいと思うことがありますか	-	0	1	2	3	4
19 介護を受けている方に対して、どうしていいかわからないと思うことがありますか	-	0	1	2	3	4

判定 13点以上 は 脚うつ症状がある可能性が高い

28

家族ケアの内容

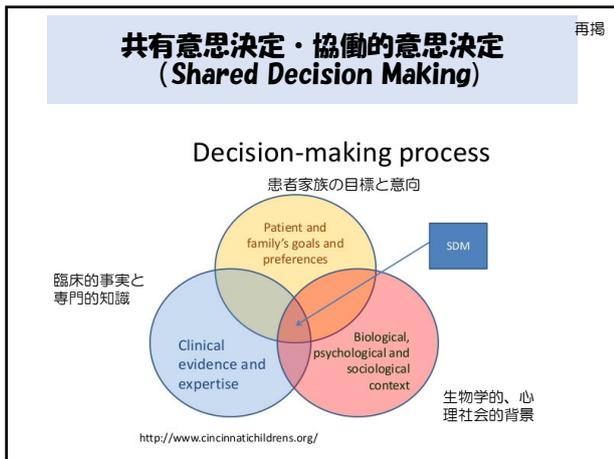
- 1) 家族に対する病状の説明（情報の共有）と目標共有
- 2) 家族の苦悩やニーズの把握とその対応へのサポート
- 3) 家族の基本的な生活の援助
- 4) 家族の介護支援
- 5) 意思決定を支える（意思決定支援）
- 6) 家族の死を受容するための援助（死別・悲嘆への対応の準備）
臨終期のケア、看取りの指導、予期悲嘆
- 7) 悲嘆からの離脱の支援
グリーフケア（悲嘆のケア）

29

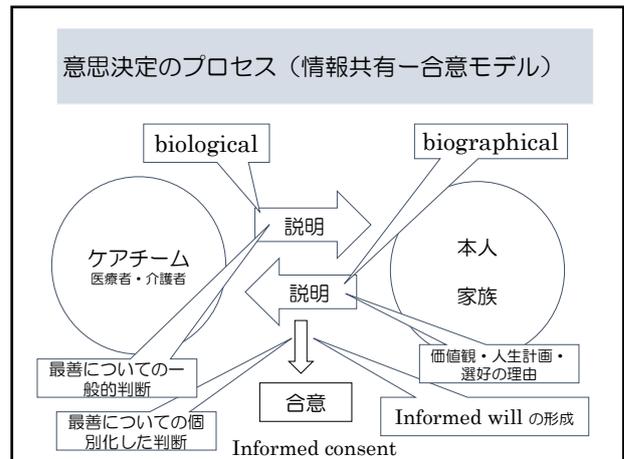
家族の意思決定を支える

- 本人が意思決定できない場合
認知症が進行していても本人の意思を確認することができないわけではない
- 本人の推定意思の確認を行う
- 家族の病状認識の程度を確認
- 家族の理解度を確認
- だれがキーパーソンであるかを確認
- 家族間で情報が共有され、共通目標を設定できるかどうかを確認

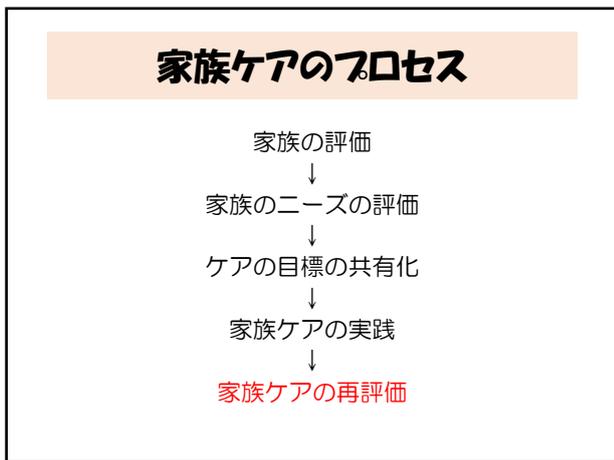
30



31



32



33